



2020年 マスターズ甲子園北海道交流試合 出場レポート

2018年から西高野球部OB有志チームが出場している「マスターズ甲子園北海道予選大会」ですが、今年は新型コロナウイルスの影響で、甲子園大会が中止となつたため、北海道大会も中止となりました。

しかし、8月29に北海道支部独自の交流試合が行われることとなり、西高OBチームも参加して参りましたので、ご報告します。

他の出場チームは、苫小牧工業、苫小牧東、駒大苫小牧、函大有斗、苫小牧選抜チームの6チーム。今回はOBのほか、引退したばかりの高校3年生も参加して行きました。

会場は苫小牧市のとましんスタジアムで、新型コロナウイルス感染防止策を講じた上で開催されました。

札幌西OB 対 苫小牧選抜

	1	2	3	4		R	H	E
札西	2	3	0	2		7	6	5
苫小牧	1	5	13	3	(規定により時間切れ)	22	21	3

バッテリー (札西) 阿部 (38期)、黒木 (41期) -岡 (40期)

長打 三塁打 (札西) 中田 (55期)

幸先よく先制したものの、終わってみれば大差で敗北の悔しい結果に終わりました。しかし、相手は現役高校生やノンプロ上がりの選手がいたりと、40歳～50歳主体の我がチームとは戦力の差は歴然。今回から使用することとなった硬式ボールへの対応に苦しんだなか、最後まで諦めずに戦った点は胸を張ってもよいかと。当面の我がチームの課題は、選手層の増強です。我こそはという若手の参加を絶賛募集中です！お問い合わせは下記担当者まで。

41期 黒木 shunsaku.kuroki@gmail.com